



# 榎田大樹

信頼される投手になりたい！



## 榎田大樹プロフィール

### ■プロフィール

昭和61年8月7日生まれ（24歳）

### ■大崎小学校

4年生で大崎ソフトボールスポーツ少年団入団 外野手として活躍  
第11回全日本小学生男女ソフトボール大会優勝

### ■大崎中学校

大崎中野球部（軟式野球）  
外野手兼投手として活躍

### ■小林西高校（宮崎県）

1年生から投手として活躍し、宮崎県大会ではベスト4

### ■福岡大学（福岡市）

左のエースとして活躍し、大学選手権出場に貢献

### ■東京ガス（東京都）

1年目に左のエースとして都市対抗野球に出場し、若獅子賞を受賞  
野球日本代表選手に選ばれ、2010 広州アジア大会に出場し、銅メダルを獲得

### ■ドラフト会議2010

阪神タイガースに1位指名  
ドラフトプロフィールでは、『社会人NO.1 左腕 多彩な変化球が魅力』と評価を得る

プロ野球ドラフト会議において阪神タイガースに1位指名を受け、入団が決まった榎田大樹さんが12月28日（火）に役場を訪れ、東靖弘町長に入団報告を行ないました。

役場前では、大崎ソフトボール少年団と大崎中学校野球部員が迎えを行い、大先輩の活躍を盛大に祝福しました。

激励会では、少年団時代指導を行なっていた新留勝郎さん（大崎ソフトボール少年団名誉監督）が選手を紹介を行ないました。

その中で、「彼は少年団時代から、とてもまじめで素直な性格の持ち主だった。全国大会で優勝した当時は、5年生ながら中心的メンバー。とても努力家です。叱った記憶が無い。」と当時を振り返りました。

東靖弘町長は、「榎田選手で現役4人目のプロ野球選手が誕生しました。このことは町民にとって大変誇りであります。」

厳しい世界だと思いますが、持ち前の根性と培ってきた努力で突き進んでほしい。故障なく一軍で活躍できるように祈っています。」と激励しました。

榎田選手は、「少年団時代に技術だけでなく、礼儀や人間性を学んだことが大きかった。まずは、結果を残し信頼される選手になりたい。また、大崎町現役4人目のプロ野球選手として、小・中学生の見本となり、目標となるような選手になりたい。優勝目指して頑張ります。」と抱負を語りました。

榎田選手は、育ててくれた故郷への感謝として、町に百万円と少年団へ寄付をいただきました。

最後は、サインをお願いする少年団員に囲まれ、終始なごやかムードで、後輩たちに「夢は叶う」とエールを送りました。